

2023年11月15日

輸送動向について（2023年10月分）

1. 輸送概況

自動車関連やインバウンド客数の増加が続くサービス産業において回復の動きがあるものの、物価上昇による国内消費の伸び悩みや化学業界における需要低迷により、輸送実績は前年を下回った。

コンテナは、積合せ貨物が、EC貨物の取り込みや鉄道シフトの動きにより前年を上回ったほか、自動車部品は、半導体不足解消に伴う自動車生産の回復に加え、2024年問題やカーボンニュートラルを背景とした新規輸送案件等の取組みにより増送となった。一方、化学薬品は、一部顧客における輸送終了や需要低迷に伴う生産減により低調となったほか、紙・パルプは、ペーパーレス化の進展に伴う紙の需要減が続き減送となった。コンテナ全体では前年比97.8%となった。

車扱は、石油がガソリン及び軽油を中心に需要が堅調に推移したものの、セメントが顧客の生産計画変更により前年実績を大きく下回り減送となった。車扱全体では前年比89.3%となった。

コンテナ・車扱の合計では、前年比95.2%となった。

2. 輸送実績

(単位:千トン、%)

種別 扱別	月 計		前年比	年 度 累 計		前年比
	本年実績	前年実績		本年実績	前年実績	
コンテナ	1,629	1,665	97.8%	10,353	10,559	98.0%
車 扱	641	718	89.3%	4,522	4,297	105.2%
合 計	2,270	2,383	95.2%	14,875	14,857	100.1%

3. 品目別輸送実績表

(単位:千トン、%)

扱 別	品 目	本年実績	前年実績	増減	前年比
コンテナ	農産品・青果物	185	189	-4	97.8%
	化学工業品	135	142	-6	95.2%
	化学薬品	94	105	-10	89.6%
	食料工業品	250	246	3	101.4%
	紙・パルプ	177	187	-10	94.3%
	他工業品	110	119	-9	92.1%
	積合せ貨物	280	272	8	103.0%
	自動車部品	67	61	6	111.1%
	家電・情報機器	31	31	0	100.4%
	エコ関連物資	27	33	-6	81.9%
	その他	267	274	-6	97.6%
コンテナ計	1,629	1,665	-36	97.8%	
車 扱	石油	478	465	12	102.8%
	セメント・石灰石	70	138	-68	50.7%
	車 両	64	70	-5	92.0%
	その他	27	43	-15	63.7%
	車 扱 計	641	718	-77	89.3%
合 計		2,270	2,383	-113	95.2%

(車扱の品目別輸送量は社線発送トン数も含む数値、本年は速報値、前年は確報値)